

番号	事 項	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
				H25年度 ①	H26年度 以降 ②			
100	補助道路整備事業 (山東一色線)	平成26年度	20,000	80,000	20,000	100,000	米原市一色	事前の土質調査の結果、土層に想定の支持力が確保できないことが判明し、橋台基礎形式の見直しにより工期の延長が必要となったため、債務負担行為により適正な工期設定を図りたい。
101	補助道路整備事業 (伊香立浜大津線)	平成26年度	50,000	80,000	50,000	130,000	大津市伊香立生津町	本工事は、橋台2基、橋脚1基を実施する工事であり、渴水期施工として約8ヶ月の工期が必要なことから、債務負担行為により発注し、早期完成と経費の縮減を図るものである。
102	補助道路整備事業 (丁野虎姫長浜線)	平成26年度	30,000	10,000	30,000	40,000	長浜市湖北町山脇	(仮称) 小谷城スマートインターチェンジ事業は、平成28年度の供用開始を目標に、県、長浜市、nexco中日本の3者が協定を締結し、実施している事業である。 現在、協定に基づき測量・設計をnexco中日本が実施しており、その後、引き続いて県が用地測量を実施する必要があることから、債務負担行為により適正な工期を確保し実施する。
103	補助道路整備事業 (小室大路線)	平成26年度	50,000	50,000	50,000	100,000	長浜市八島町	本工事は、大規模な縦断勾配修正を必要とし、全面通行止めによる工事となる。このため、周辺住民への影響期間を短縮するため、債務負担行為により一連区間の工事を実施するものである。
104	補助道路整備事業 (中河内木之本線)	平成26年度	50,000	10,000	50,000	60,000	長浜市木之本町大見	本工事は、橋台2基を実施する工事であり、渴水期施工として約8ヶ月の工期が必要なことから、債務負担行為により発注し、早期完成と経費の縮減を図るものである。
105	補助道路整備事業 (宇治田原大石東線)	平成26年度	30,000	40,000	30,000	70,000	大津市大石龍門	本工事は、施工延長約300mの道路拡幅工に伴って、河川護岸工2,700m <sup>2</sup> を実施する工事であり、渴水期施工として約8ヶ月の工期が必要なことから、債務負担行為により発注し、早期完成と経費の縮減を図るものである。
106	補助道路修繕事業 (大津能登川長浜線)	平成26年度	80,000	60,000	80,000	140,000	草津市波川町他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は鉄道近接部で安全管理等に留意する必要があり、通常工事に対して工期が長くなることから、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。

番号	事 項	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
				H25年度 ①	H26年度 以降 ②			
107	補助道路修繕事業 (栗東信楽線)	平成26年度	10,000	10,000	10,000	20,000	栗東市御園他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
108	補助道路修繕事業 (大津守山近江八幡線)	平成26年度	10,000	10,000	10,000	20,000	草津市北大萱町	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
109	補助道路修繕事業 (山東本巣線)	平成26年度	20,000	20,000	20,000	40,000	米原市吉槻他	本件は異常気象時通行規制区間内の落石・法面対策を行うものであるが、本事業区間は降雪期間が長く、積雪量も多いえ、施工時期が限られることから、事業区間の早期完成のため、債務負担行為により実施するものである。
110	補助道路修繕事業 (草津守山線)	平成26年度	20,000	20,000	20,000	40,000	草津市川原町他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
111	補助道路修繕事業 (幸津川服部線)	平成26年度	10,000	30,000	10,000	40,000	守山市幸津川町他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
112	補助道路修繕事業 (北船木北畠線)	平成26年度	10,000	10,000	10,000	20,000	高島市安曇川町北船木他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
113	補助道路修繕事業 (南船木西万木線)	平成26年度	10,000	25,000	10,000	35,000	高島市安曇川町南船木他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
114	補助道路修繕事業 (高島大津線)	平成26年度	20,000	40,000	20,000	60,000	高島市新旭町新庄他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
115	補助道路修繕事業 (近江八幡大津線)	平成26年度	20,000	25,000	20,000	45,000	草津市下笠町他	本件は橋梁長寿命化修繕計画における橋梁修繕工事を実施するものであるが、工事は河川の渇水期(11月～5月)に実施する必要があり、債務負担行為を活用し適正な工期設定を図るものである。
116	補助雪害対策事業 (西浅井マキノ線)	平成26年度	30,000	27,000	30,000	57,000	長浜市木之本町大浦他	本件は消雪設備の修繕を行うものであるが、冬期における円滑な交通を確保するため、冬期終了から次年度冬期までに完成、供用を図る必要があり、債務負担行為により実施するものである。

番号	事 項	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
				H25年度 ①	H26年度 以降 ②			
117	道路補修事業	平成26年度	140,000	0	140,000	140,000	県内一円	次年度工事・委託の前倒しを行うことにより、早期に事業効果の発現を図りたい。
118	受託道路事業 (山東一色線)	平成26年度	5,000	30,000	5,000	35,000	米原市一色	事前の土質調査の結果、土層に想定の支持力が確保できないことが判明し、橋台基礎形式の見直しにより工期の延長が必要となったため、債務負担行為により適正な工期設定を図りたい。
119	補助広域河川改修事業 (葉山川)	平成26年度	80,000	84,000	80,000	164,000	栗東市坊袋	新幹線の安全管理を行いながらの工事となり分割施工できず、次期出水期までに工事を完成させるための適正な工事期間の確保を図るために債務負担行為を活用したい。
120	補助広域河川改修事業 (家棟川)	平成26年度	55,000	65,000	55,000	120,000	湖南市針	JR草津線の安全管理を行いながらの工事となり、分割施工することが困難であることから、適正工期の確保を図るため債務負担行為を活用したい。
121	補助河川総合流域防災事業 (三明川)	平成26年度	83,000	0	83,000	83,000	近江八幡市上田町	国道8号線および市道を横断する工事を実施するにあたり、適正工期の確保と共に工期短縮による一般交通への影響軽減を図るために、債務負担行為を活用したい。
122	単独河川改良事業 (中ノ井川)	平成26年度	20,000	10,000	20,000	30,000	栗東市蜂屋	東海道新幹線交差部における防護対策工の設計業務について、JR東海に施行委託するもので、完成までに県、JRの他に栗東市や地元住民との調整が必要な業務内容であることから2箇年の委託期間を必要とするため債務負担行為を活用したい。
123	単独河川改良事業 (高時川)	平成26年度	10,000	0	10,000	10,000	長浜市高月町柏原	河川の一連区間について、次期出水期までに工事を終える必要があることから債務負担行為により発注し、早期に事業効果の発現を図るために。
124	みずべ・みらい再生事業	平成26年度	220,000	0	220,000	220,000	県内一円	河川の一連区間について、次期出水期までに工事を終える必要があることから債務負担行為により発注し、早期に事業効果の発現を図るために。
125	補助通常砂防事業 (藤尾川)	平成26年度	8,000	3,000	8,000	11,000	大津市藤尾奥町	希少種の猛禽類(オオタカ)調査において、営巣時期の1月から8月にかけて切れ目なく連続して調査を実施する必要があるため。
126	補助通常砂防事業 (込田川)	平成26年度から 平成27年度まで	220,000	20,000	220,000	240,000	長浜市木尾町	急峻な地形的条件から、着工から完成まで連続して現場の保全管理を実施しなければならず、また工事の手戻りや災害発生を防止する必要から、一連の区間を一括して工事を実施する必要があるため。

番号	事 項	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
				H25年度 ①	H26年度 以降 ②			
127	補助地すべり対策事業 (観音寺地区)	平成26年度	25,000	0	25,000	25,000	栗東市観音寺	本調査観測業務は、地すべり地域の地盤の挙動の解析のために、地下水位等の変化状況について空白期間を生じさせることなく平成27年3月まで継続して、連続して観測する必要があるため。
128	補助急傾斜地崩壊対策事業 (保坂地区)	平成26年度	70,000	17,000	70,000	87,000	高島市今津町	急傾斜地の崩壊対策工事は一連の区間を一括施工することで効果が得られるものであるが、本工事箇所においては、進入路が制限されるため施工体制も制限される。よって、適正な工期を確保するため債務負担行為を活用し、より早期の工事完了を図り、近隣住民の安全な生活に寄与する。
129	補助急傾斜地総合流域防災事業 (山本地区)	平成26年度	50,000	10,000	50,000	60,000	長浜市湖北町山本	急傾斜地の崩壊対策工事は一連の区間を一括施工することで効果が得られるものであるが、本工事箇所においては、進入路が制限されるため施工体制も制限される。よって、適正な工期を確保するため債務負担行為を活用し、より早期の工事完了を図り、近隣住民の安全な生活に寄与する。
130	補助土木施設災害復旧事業	平成26年度	60,000	440,000	60,000	500,000	県内一円	早期に災害復旧を図り、再度災害の防止に努める。
	計		1,516,000	1,226,000	1,516,000	2,742,000		

平成25年度9月補正予算 債務負担行為に係る施工箇所等 変更								(単位:千円)	
番号	事 項	区分	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
					H25年度 ①	H26年度 以降 ②			
40	補助道路整備事業 (野洲停車場線)	補正前	平成26年度	30,000	50,000	30,000	80,000	野洲市小篠原	電線共同溝の事業であり、占用者との調整により、作業工程の見直しを要することとなったため。
		補正後	平成26年度	80,000	10,000	80,000	90,000		
45	補助道路修繕事業 (葛籠尾崎大浦線)	補正前	平成26年度	50,000	30,000	50,000	80,000	長浜市西浅井町菅浦	調査、設計の結果、法面対策工を一体的に施工する必要が生じ、工事区域の見直しが必要となったため。
		補正後	平成26年度	150,000	75,000	150,000	225,000		
56	単独河川改良事業 (野瀬川)	補正前	平成26年度	120,000	30,000	120,000	150,000	彦根市開出今町～大藪町	現地の湧水状況の変化により工事区間の延長および工法を変更する必要が生じたため。
		補正後	平成26年度	140,000	30,000	140,000	170,000		
61	補助通常砂防事業 (細谷)	補正前	平成26年度から 平成27年度まで	270,000	9,000	270,000	279,000	犬上郡多賀町佐目	堰堤工事を施工する現場は、急峻な地形であり、堰堤工事の着工から管理用道路の完成まで連続して、現場の保全管理等を実施しなければならないが、設計精査の結果、砂防堰堤の管理用道路区間ににおいて、設計精査の結果、砂防堰堤の管理用道路区間ににおいて、新たに補強土擁壁が必要となったことから、債務額および期間の変更を行う。
		補正後	平成26年度から 平成28年度まで	300,000	5,000	300,000	305,000		
81	補助都市計画街路事業 (原松原線)	補正前	平成26年度	250,000	150,000	250,000	400,000	彦根市古沢町	当初はH25年9月末に工事契約を行うことでH25現年とH26債務で設定していたが、移転家屋の代替地確保が遅れ、年次計画の見直しが必要となったため。
		補正後	平成26年度から 平成27年度まで	350,000	50,000	350,000	400,000		
	計	補正前		720,000	439,000	720,000	1,159,000		
		補正後		1,020,000	170,000	1,020,000	1,190,000		